退ク員再度ニ亘リテ出勤ヲ促シタルニモ拘ラズ未ダニ出勤無キ故ヲ以テ二月二十八日(月)迄ニ尚出勤セラレザル者ハ出勤ノ意志ナキモノト認メ解雇スベク候条予メ御承知相成度候也

昭和六年二月二十六日

株式会社芝浦製作所

(別記六)

要求書

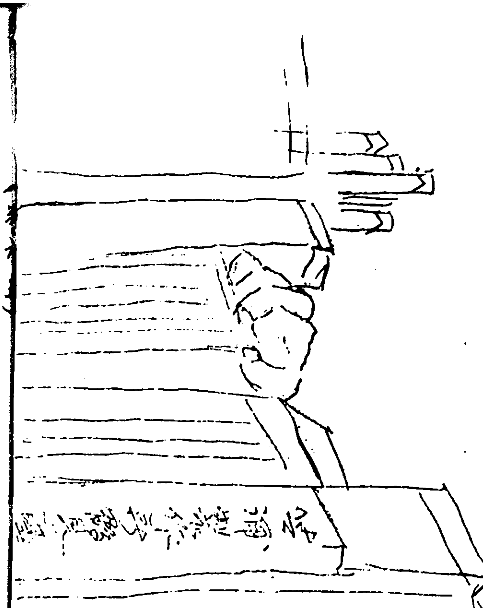
一、懲戒解雇者を業務上の解雇とせよ 一、退職手当を一ヶ年を百円とし一年を加ふ毎に百円支給せよ。 一、争議費用として罷業中の全日数に対して一人一日二円宛支給せよ。 一、罷業中は給金支給せよ。 一、今回の争議の解雇者に対し特別手当を支給せられたし 一、不具者(公傷)に対し将来絶対に解雇せず生活を保証せよ。

(別記七)

要求書

一、解雇絶対反対。 一、解体製缶に対して今後現在通りの賃金を保証せらるべし 一、移転科は科員の中より支給せられたし。 一、退職手当初年二百円一年増す毎に百円を

支給せられ度し 一、[illegible]



[illegible]